

税法実務コース「給与・報酬等に係る源泉徴収の実務」	学習スケジュール
---------------------------	----------

回 数	学 習 テ ー マ		内 容
第 1 回	第 1 章	【源泉徴収の仕組み】 テーマ 1 給料の源泉徴収 テーマ 2 賞与の源泉徴収	給料と賞与の源泉徴収の方法について説明します。実務でのポイントについても解説します。
	第 2 章	【現物給与等（特殊な給与）の源泉徴収】 テーマ 3 非課税とされる主な給与 テーマ 4 食事の支給をした場合 テーマ 5 社宅を貸与した場合 テーマ 6 保険料を負担した場合 テーマ 7 金銭の貸付けをした場合 テーマ 8 その他の現物給与	使用人等が使用者から受ける各種の経済的利益について源泉徴収が必要かどうか、また、源泉徴収をする際の計算方法などについても説明します。
第 2 回	第 3 章	【退職手当等の源泉徴収】 テーマ 9 退職手当等の源泉徴収	退職手当等の基本的な源泉徴収の方法について説明します。
	第 4 章	【報酬・料金等の源泉徴収】 テーマ 10 報酬・料金等の源泉徴収	弁護士や税理士等に対する報酬・料金等の源泉徴収の方法について説明します。実務でのポイントについても解説します。
	第 5 章	【納期限と附帯税】 テーマ 11 納付の期限と特例 テーマ 12 不納付加算税と延滞税	源泉徴収税額の納期限と、納付が遅れてしまった場合の附帯税の計算方法について説明します。

税法実務コース

「給与・報酬等に係る源泉徴収の実務」

CONTENTS

第1章 源泉徴収の仕組み

テーマ1 給料の源泉徴収 2

■毎月の給料から天引きされる源泉徴収の仕組み

テーマ2 賞与の源泉徴収 8

■賞与から天引きされる源泉徴収の仕組み

第2章 現物給与等(特殊な給与)の源泉徴収

テーマ3 非課税とされる主な給与 14

■通勤手当等、所得税が非課税とされる給与の取扱い

テーマ4 食事の支給をした場合 16

■源泉徴収が必要な食事、不要な食事

テーマ5 社宅を貸与した場合 18

■社宅家賃の適正額（通常の賃貸料の額）はどう計算するか

テーマ6 保険料を負担した場合 22

■従業員等を被保険者とした生命保険料の取扱い

テーマ7 金銭の貸付けをした場合 24

■従業員等に対する無利息等での金銭の貸付けの取扱い

テーマ8 その他の現物給与 26

■従業員等が受ける様々な経済的利益の取扱い

第3章 退職手当等の源泉徴収

テーマ9 退職手当等の源泉徴収	30
-----------------	----

■退職手当等の基本的な源泉徴収の方法

第4章 報酬・料金等の源泉徴収

テーマ10 報酬・料金等の源泉徴収	36
-------------------	----

■弁護士、税理士等に対して支払う報酬等の源泉徴収の方法

第5章 納期限と附帯税

テーマ11 納付の期限と特例	40
----------------	----

■源泉徴収した所得税はいつまでに納付すればいいのか

テーマ12 不納付加算税と延滞税	48
------------------	----

■納期限までに納付ができなかった場合

毎月の給料から天引きされる源泉徴収の仕組み

給料（賞与以外の給与等）の源泉徴収は、次の要素により計算方法が異なります。

- 特に、(2)の申告書を提出しているかどうかで大きく計算方法が変わりますので、給料の源泉徴収をする際には、この申告書の提出がされているかどうかの確認が必須です。

給料の源泉徴収は、所得税法に定められた一覧表に基づいて計算されます。

本テーマでは、月給の源泉徴収を前提に解説します。

[illegible]